

6 日本文化を支える伝統産業の振興

京都のみならず、全国的に、伝統産業製品の生産額や従事者数の減少傾向が続き、永きにわたって受け継がれてきた、日本が世界に誇る優れた技術や卓越した技法の継承が危ぶまれています。

今年度、京都の和装業界が中心となって、市・府・京都商工会議所・京都和装産業振興財団等のオール京都体制で「きものサミット」を開催し、全国の和装関係者と共々に、商慣行の改善をはじめ和装の振興策等を協議し、実行していきます。

こうした取組に加え、京都から日本の伝統産業の振興に一層強力に取り組んでいくため、次のとおり求めます。

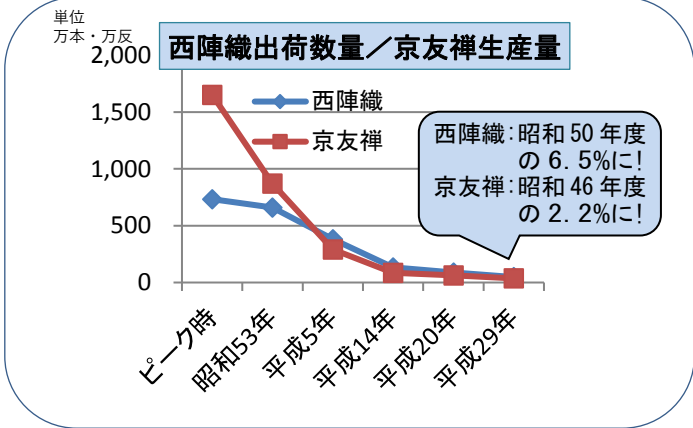
提案・要望事項

- (1) 伝統産業製品の制作工房の整備に対する支援等、伝統産業の担い手を確保・育成し、希少な技術・技法を継承するための支援制度の創設等
- (2) 伝統産業の海外展開等への積極的な支援

(経済産業省)

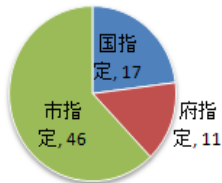
伝統産業の現状

生活様式の変化や海外製品の流入により、需要は激減し、永きにわたり受け継がれてきた匠の技術の継承が危機的な状況にある一方で、伝統産業製品に対する観光客や海外のバイヤーの関心は高まっており、伝統産業の新たな展開を図る機会が訪れている。



課題①: 国庫補助金の交付要件

- 担い手の確保・育成, 伝統産業の希少な技術・技法の継承等に欠かせない, 工房整備や道具・材料の不足に対する具体的な支援策がない
- 「伝統的工芸品産業支援補助金」の対象が産地規模の要件から17業種(全74業種)のみ



京都市の伝統産業製品に関する指定状況

要望

- 工房整備や道具・材料の製造に対する支援制度の創設**
→担い手確保・育成, 技術・技法の継承, 道具・材料の安定供給, 新事業への投資促進
- 市府指定を対象とした支援制度の創設**
→多くの事業者・業種の販路開拓

課題②: 海外展開事業&インバウンド誘致

- 本市では, 海外展開を目指す中小事業者に対し, 現地ニーズにマッチした新商品の開発や国際見本市への出展に係るサポートを実施しているが, 自治体のこうした取組に対する補助制度がない
- 外国人観光客の伝統産業製品の制作工房訪問ニーズが高いにもかかわらず, 受入れ環境が整っていない

要望

海外販路開拓への新たな支援制度の創設

→観光の新たな魅力の創出及び好調なインバウンド消費の取り込み。自治体による戦略的, かつ, よりきめ細やかな支援が可能。

課題③: 伝統産業と現代のライフスタイル

- 生活様式の変化に伴う需要の低迷・海外製品の流入により, 日常生活から伝統産業製品が消滅
- 日本の文化と精神性を日常生活の中によみがえらせ, 時代のニーズに応える産業としての活性化を図ることが必要不可欠

要望

「伝統産業の日」の取組の全国拡大及び法制化

国や他の自治体と連携し, 一定期間, 全国各地で伝統産業に親しむ機会を一斉に展開! さらに「伝統産業の日」を国制定の記念日に!



伝統産業の日

本市での取組例

本市では, 平成13年度に春分の日を「伝統産業の日」と定め, この日を中心に, 市内各地で多彩なイベントを実施

- 各地域の伝統産業製品の使用の奨励
- 「日本酒(地酒)で乾杯」などの日本文化・風習に根付いた普及活動
- 官公庁での職員のきもの着用

